

# 第1回全国高等学校カヌー選抜大会兼 第7回全国高等学校カヌー長距離選手権大会 実施要項

主	催	公益社団法人 日本カヌー連盟
共	催	公益財団法人 全国高等学校体育連盟
後	援	兵庫県 兵庫県教育委員会 芦屋市 芦屋市教育委員会
主	管	公益財団法人 全国高等学校体育連盟カヌー専門部 全国高等学校カヌー選抜大会実行委員会
協	力	兵庫県高体連カヌー専門部 兵庫県カヌー協会 芦屋市カヌー協会

## 1 期 日

- (1) 開会式 令和7年3月22日(土)
- (2) 競 技 令和7年3月23日(日)
- (3) 表彰式・閉会式 令和7年3月23日(日) 競技終了後(13時頃予定)

## 2 会 場 芦屋キャナルパーク内水路 (兵庫県芦屋市)

- (1) 開 会 式 ・ 閉 会 式 芦屋キャナルパーク 艇庫周辺  
〒659-0034 兵庫県芦屋市陽光町1番1号
- (2) 競 技 芦屋キャナルパーク内水路 特設会場  
〒659-0034 兵庫県芦屋市陽光町1番1号
- (3) 監督会議 芦屋市総合運動公園 会議室(芦屋キャナルパーク周辺施設)  
〒659-0034 兵庫県芦屋市陽光町1番1号

## 3 競技種目 カヌースプリント競技 シングル種目のみ

少年男子A(高等学校2年次)	K-1、C-1	約5,000m
少年男子B(高等学校1年次)	K-1、C-1	約5,000m
少年女子A(高等学校2年次)	WK-1、WC-1	約5,000m
少年女子B(高等学校1年次)	WK-1、WC-1	約5,000m

## 4 日 程

- (1) 検 艇・ライフジャケット点検  
令和7年3月22日(土) 11:00~15:30  
令和7年3月23日(日) 8:00~9:00
- (2) 監督会議 令和7年3月22日(土) 15:00~
- (3) 開 会 式 令和7年3月22日(土) 16:00~
- (4) 競 技 令和7年3月23日(日) 10:00~
- (5) 表彰・閉会式 令和7年3月23日(日) 13:00~

## 5 競技日程

3月21日(金) 公式練習(14:00~16:30)

3月22日(土) 公式練習(10:30~15:30)

検艇、ライフジャケット点検、監督会議、開会式

3月23日(日) 以下の時間を目安とする。

ただし、出場艇数によっては、A,Bを同時に発艇する等の可能性もある。  
タイムテーブルの変更等については、監督会議で最終の周知を行う。

10:00~ 少年女子A WK-1

10:05~ 少年女子B WK-1

10:50~ 少年男子A C-1

10:55~ 少年男子B C-1 少年女子A,B WC-1

12:00~ 少年男子A K-1

12:05~ 少年男子B K-1

13:00 表彰式 閉会式

## 6 競技規則

令和6年度(公社)日本カヌー連盟競技規則による。※公益社団法人 日本カヌー連盟競技規則  
ただし、本大会においては、一部において大会特別ルールを併用する。

(1)本コースは、片道約1,250mの回航レースとする。

(2)男女とも制限時間内にゴール出来ない者は失格とする場合がある。

制限タイム(5000mで以下のタイムを目安とする)

K-1:35分、C-1:45分、WK-1:45分、WC-1:55分

## 7 引率・監督

(1)引率責任者は、校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高体連会長に事前に届け出る。

(2)監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

(3)(1)(2)を踏まえた上で監督並びに引率責任者の複数校の兼任については、同じ都道府県内に限り認める。

8 参加資格 (1)2024年度 公益社団法人日本カヌー連盟 A 会員登録者とする。参加者名簿に記載された監督も同様に連盟登録者でなければならない。また、監督は本大会に選手と共に参加し、監督会議などの必要な諸行事に出席しなければならない。

(2)全国高等学校総合体育大会カヌー競技の参加資格に準ずる。また、所属する加盟都道府県カヌー協会長の参加承認を得ておくこと。

9 参加制限 シングル種目（K-1、C-1、WK-1、WC-1）のみとする。

・**都道府県枠** 上限8名とし、原則、下記の通りとする。

男子カヤック A	1名	男子カヤック B	1名
女子カヤック A	1名	女子カヤック B	1名
男子カナディアン A	1名	男子カナディアン B	1名
女子カナディアン A	1名	女子カナディアン B	1名

ただし、各都道府県の専門部長の判断により、上記枠内（上限8名）の範囲内であれば自由に他の種目へ流用することができるが、上限の人数を超えて申し込むことはできない。

・**開催地枠** 開催地の都道府県は、上記各種目に1名を加えることができる。

## 10 選抜方法

- (1) 各都道府県高体連カヌー専門部は関係する予選会もしくは準じる大会において各種目の出場選手を決定する。なお、予選会等における選抜選手の選出方法については、各都道府県高体連カヌー専門部長が決定するものとする。
  - (2) 上記(1)のほか、開催都道府県は開催都道府県高体連カヌー専門部長の推薦により、さらに各種目1名ずつ出場できる。
  - (3) 1人1種目とし重複出場は不可とする。
  - (4) (1)の各都道府県における選抜大会予選会等において選考できない場合や大会を開催していない場合などは、各都道府県高体連カヌー専門部長による推薦により選手を決定しエントリーを可能とする。また、都道府県高体連カヌー専門部が存在しない場合は、各都道府県カヌー協会の協会長による推薦により選手を決定することを可能とする。
  - (5) 上記(1)～(4)により出場選手を決定した上で、所属する加盟都道府県カヌー協会長の参加承認を得ること。
- (※)申込み後、やむを得ない事情により選手を変更する場合は、各都道府県カヌー専門部長による変更理由の文書を監督会議前日までに事務局まで提出する必要がある。

11 使用艇 自艇参加とする。

12 参加申込 電子データ（エクセル）と郵送の両方の提出をもって参加申し込みとする。

(1) 電子データの申し込み

エクセルファイルを漏れなく記入し、下記申し込み先にメールでファイル提出すること。

(2) 書面郵送による申し込み

(1)で作成したエクセルファイルを印刷し、校長印等を押印のうえ下記宛に郵送すること。

【申込先】〒659-0031 兵庫県芦屋市新浜町1-2

兵庫県立国際高等学校内 全国高等学校カヌー選抜大会 実行委員会  
事務局 丸山 一馬 宛

<メール> [kazumaru78@hyogo-c.ed.jp](mailto:kazumaru78@hyogo-c.ed.jp) (丸山 一馬 宛)

(3) 申込期限 令和7年2月21日（金）必着

※配宿業務・プログラムの作成等の都合上、(公社)日本カヌー連盟競技規則第4条3の

(2)の定めるところにより締切日を設定する。

### 13 参 加 料

(1) 1種目 4,000円

(2) 納入方法

各所属より以下の口座に振り込むこと。(ATMでの振込も可)

ただし、振込人名は、「R6L 所属名 振込人名」とする。

(例)国際高校が振り込む場合「R6L コクサイ マルヤマカズマ」

複数の所属をまとめて振り込む場合は、

(例)国際高校と芦屋高校が一括して振り込む場合「R6L コクサイ アシヤ マルヤマカズマ」

(3) 振 込 先 (振込先注意)

参加料振込先	銀行名	三井住友銀行 芦屋駅前支店 (店番号 380)
	口座番号	普通 4576485
	名 義	全国高等学校カヌー長距離選手権大会実行委員会 (ゼンコクオウトウカノウカヌーチョウキョリセンジュケンタイカイジツコウインカイ)

(4) 納入期限 令和7年2月21日(金)

14 表 彰 各種目第8位まで賞状を授与する。ただし、各種目3艇以下の場合は第1位のみ賞状を授与する。

15 組み合わせ 組み合わせ抽選会は、全国高等学校体育連盟カヌー専門部がその責任において行う。

期 日 令和7年2月25日(火) 15時00分から

会 場 兵庫県立国際高等学校 会議室(兵庫県芦屋市新浜町1-2)

### 16 諸 会 議

会議名	日程	会場	対象者
監督会議	3月22日(土)	芦屋市総合公園 会議室	所属監督1名

17 検 艇 競技に参加するすべての艇及びライフジャケットは事前に検艇を受けなければならない。事前検艇は公認済みの艇およびライフジャケットの点検とし、艇の初期公認は行わない。なお、ライフジャケット点検料として、1着200円を徴収する。

日 時 令和7年3月22日(土) 11:00~15:30

令和7年3月23日(日) 8:00~9:00

場 所 芦屋キャナルパーク カヌー艇庫前検艇所

18 公式練習 令和7年3月21日(金) 公式練習(14:00~16:30)

3月22日(土) 公式練習(10:30~15:30)

※3月21日(金)に水上練習を行うものは、必ず実行委員会事務局宛に事前に連絡を行い確認すること。

## 19 宿泊および弁当 宿泊は、各自で申し込むこと。

弁当は、1個900円（お茶付き）で販売する。弁当の申込みを希望する場合は、弁当申込用紙を記載し、「12 参加申込」書類と同封し郵送すること。また、電子データを下記の宛先にメールでも提出すること。

<メール> [kazumaru78@hyogo-c.ed.jp](mailto:kazumaru78@hyogo-c.ed.jp) （事務局 丸山 一馬宛）

## 20 その他

- (1) 個人情報の取り扱いに関して、大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。ただし、大会結果として、順位、名前、学年、所属校、種目、結果タイム等は、関係するホームページ上に公開する場合があります。
- (2) 競技中の疾病、負傷等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。各個人や所属等で必ず保険に加入しておくこと。なお、大会期間の3月21日、22日、23日については、国内旅行保険と傷害保険等を申し込むが、その補償範囲を超える部分については、当該競技者が負うものとする。また、大会期間前、大会期間後については対応しない。
- (3) 参加選手のプログラムは、エントリー代に含まれているものとする。なお、プログラムの無料配布については、各所属1部とする。大会当日、プログラムについては、1部500円で販売する。
- (4) 練習中も規定のライフジャケット着用を義務付ける。
- (5) 大会期間中、ゼッケンについてはいかなる書き込みや加工等を施してはならない。また、競技終了後、各自で責任をもって持ち帰ること。
- (6) スプレーカバーの着用と、安全対策については艇に浮力体を入れるなど、艇が満水状態になっても沈まないよう、各自の責任において対策を取ること。
- (7) 主催者より選手・監督控えテントは準備をしないので、各チームにおいて対応すること。ただし、指定された場所以外でのテントの使用は禁止とする。持込みテントを使用する場合は風で飛ばされることがないように、各チームの責任において対策を講じること。
- (8) 競技場内での自艇置き場等でのトラブルは、それぞれの学校や個人の責任とする。
- (9) 開会式及び閉会式において選手はユニフォームを着用すること。
- (10) 気象状況により、競技日程等内容を変更することがあります。
- (11) 悪天候によるコースコンディションや新型のウィルス蔓延等によって大会を中止する場合も、エントリー代金は、原則返金しない。